

2026 アジア競技大会 愛知名古屋 選手派遣に関して

2026年9月20日～10月2日まで、愛知名古屋にて開催されますアジア競技大会に、2026年度国際大会・海外派遣選手選考要綱 第4条1項に基づき、下記選手の派遣を協会として内定する。正式決定はJOCからとなる。

岡田直也 (ALSOK)
花川直樹 (自衛隊体育学校)
遠藤雅也 (自衛隊体育学校)
小関賢登 (自衛隊体育学校)
野畑美咲 (トランスコスモス)
平田しおり (ALSOK)
泰地陽詩 (明治大学)
堀之内愛 (自衛隊体育学校)
中山惇之丞 (岡山商科大学)
森川清司 (広島県警察)
岩佐正貴 (自衛隊体育学校)
武内響 (自衛隊体育学校)
吉岡大 (京都府警察)
岩田泰輝 (兵庫県警察)
相澤ひかる (警視庁)
中川花論 (自衛隊体育学校)
佐々木千鶴 (岩手県警察)
財津美加 (大分県警察)
山田聡子 (自衛隊体育学校)
以上 男子 10名 女子 9名

以下要綱抜粋

1. アジア競技大会 愛知名古屋 (2026年9月)

男子合計最大10名 ・ 女子合計最大10名を基本とするが、最終的にはJOCからの派遣割り当てに沿ってJOCへ推薦を行う。派遣最終決定はJOCとなる

1) 2026年2,3月に開催される強化指定選手選考記録会終了時の強化指定選手ランキング各種目6位以上の選手に2026年4月強化指定選手選考記録会に引き続き開催されるアジア競技大会最終選考会の参加資格を与える(アジア競技大会最終選考会参加者の宿泊代は協会負担とする)

2) 2026年4月強化指定選手選考記録会とアジア競技大会最終選考会(ダブルマッチ)での3つの点数の合計点によりランキングを作成。第1位の選手を派遣する

3) 2026年4月強化指定選手選考記録会終了時の優先派遣A選手及び優先派遣B選手に出場権を派遣する

4) JOCが定めた出場者数に則り、各種目での個人並びに団体でのメダル獲得が可能な選手を、選手強化委員長・副委員長およびナショナルチームコーチの合理的判断に基づき、推薦する選手を選考する